

# 令和2年度 農林水産省における地球温暖化対策関係予算概算決定の概要

## 対策のポイント

地球温暖化対策の推進のため、農林水産業・食品産業における温室効果ガス排出削減対策や森林等吸収源対策、農山漁村における再生可能エネルギーの導入等を促進するとともに、気候変動への適応を着実に推進します。

## <背景／課題>

温室効果ガスの大気中濃度を自然の生態系や人類に悪影響を及ぼさない水準で安定化させるという気候変動枠組条約の目標を踏まえ、農林水産分野においても地球温暖化対策を推進する必要がある。

## 政策目標

農林水産業・食品産業における地球温暖化対策のさらなる推進

## <主な内容>

### I. 地球温暖化防止策

#### 1. 農林水産業・食品産業における排出削減対策

##### (1) 脱炭素型フードサプライチェーンの「見える化」の推進

TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言の取組事例の調査、脱炭素化の技術の定量化手法の開発、カーボンフットプリントの製品カテゴリールール作成、環境と調和した製品等に対する消費者の購買意欲を向上させるためのコミュニケーション手法の調査等を実施します。

【フードサプライチェーンの環境調和推進事業 25（一）百万円の内数】

##### (2) 農林水産・食品分野における持続可能なプラスチック利用対策

農林水産・食品産業界におけるプラスチック資源循環を推進し、温室効果ガスの排出削減に貢献します。

【農林水産分野における持続可能なプラスチック利用対策事業

37（一）百万円の内数】

##### (3) 食品分野における温室効果ガス排出削減対策

食品産業における、フードバンク活動等を通じた食品ロス削減の取組を推進するとともに、優良者表彰等により食品関連事業者の地球温暖化・省エネルギー対策を促進します。

【持続可能な循環資源活用総合対策事業 98（99）百万円の内数】

#### (4) 農業分野における温室効果ガス排出削減対策

農業者の組織する団体等が実施する化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う地球温暖化防止等に効果の高い営農活動を支援します。

【環境保全型農業直接支払交付金 2, 451 (2, 451) 百万円】

#### (5) 酪農分野における温室効果ガス排出削減対策

酪農経営における環境問題に対処するため、ふん尿の還元等に必要な飼料作付面積の確保を前提として酪農家が行う環境負荷軽減の取組を支援します。

【持続的生産強化対策事業のうち環境負荷軽減に向けた酪農経営支援対策

6, 183 (6, 285) 百万円】

### 2. 吸収源対策

#### (1) 森林吸収源対策の着実な推進

二酸化炭素の森林吸収量2.7%以上(平成17年度比)の確保に向けて、間伐や路網整備、主伐後の再造林等を推進します。

【森林整備事業(公共) 122, 261 (122, 107) 百万円】

#### (2) 農業分野における温室効果ガス吸収源対策の推進

##### ①環境保全型農業直接支払交付金【再掲】

農業者の組織する団体等が実施する化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う地球温暖化防止等に効果の高い営農活動を支援します。

【環境保全型農業直接支払交付金 2, 451 (2, 451) 百万円】

##### ②農地・草地土壌における炭素貯留量を算出するための基礎調査

農地・草地における温室効果ガス吸収・排出量の国連への報告に必要なデータを収集するため、農地土壌中の炭素貯留量等の調査及び温室効果ガス排出削減に資する農地管理技術の検証を行います。

【農地土壌炭素貯留等基礎調査事業 48 (48) 百万円】

### 3. 再生可能エネルギー対策

#### (1) 再生可能エネルギー導入等の推進

再生可能エネルギー事業によるメリットを農山漁村の発展に活用する取組の実証やバイオマスを活用した産業化等に必要な施設整備等を支援します。

【持続可能な循環資源活用総合対策事業 98 (99) 百万円の内数】

【食料産業・6次産業化交付金 2, 534 (1, 434) 百万円の内数】

## (2) 木質バイオマスの利用拡大

地域の関係者の連携の下、熱利用又は熱電併給により、森林資源を地域内で持続的に活用する仕組みである「地域内エコシステム」の構築に向けたモデル的な取組等を支援します。

【木材需要の創出・輸出力強化対策 700(682)百万円の内数】

## II. 気候変動適応策

### 1. 農林水産分野における地域気候変動適応の推進

地方公共団体による農林水産分野の地域気候変動適応計画の策定を強力にサポートするため、将来の影響評価や適応策に関するウェブ検索ツールの運営、気候データ整備や影響予測モデルを用いた影響評価、農林漁業関係者とのコミュニケーション等を支援します。

【農林水産分野における地域気候変動適応推進事業 17(20)百万円】

### 2. 気候変動に対応する産地形成に向けた取組支援

「強み」のある産地形成に向け、生産者・実需者等が一体となって気候変動に対応する品種・技術を活用する取組を支援します。

【生産体制・技術確立支援 63(92)百万円の内数】

### 3. 環境変化に適応したノリ養殖技術の開発

研究等から得られたノリの高水温適応素材を用いた養殖試験を実施し、高水温適応品種の実用化に向けた性能評価を行う等、環境変化に適応したノリの養殖技術を開発します。

【養殖業成長産業化推進事業 317(402)百万円の内数】

## III. 地球温暖化対策に関する研究開発

脱炭素社会の実現に向け、農林水産分野における炭素吸収源対策技術及び温室効果ガスの排出削減技術に係る研究開発を実施するとともに、環境の変化に対応するための適応技術の開発を推進します。

【農林水産研究推進事業 2,293(2,730)百万円の内数】

## IV. 地球温暖化対策に関する国際協力(国際機関への資金拠出等)

1. 農地土壌による炭素貯留の促進・温室効果ガス排出削減技術について、途上国の能力向上及び普及啓発を実施します。

【気候変動対策のための炭素貯留等推進事業 22(14)百万円】

2. バイオマス資源を原料とした発電・熱利用・自動車燃料やジェット燃料等のニーズ及び副産物の利用可能性の調査を行うことにより、アジア地域におけるバイオエネルギーの利用を核とした循環システムの構築に貢献します。

【バイオエネルギー及び副産物利用による循環可能性分析事業 17(一)百万円】

3. 途上国の農家が実施可能で、農業環境変化に適応した持続可能な農業栽培技術の開発を支援します。

【農業生産環境の変化に適応した持続可能な農業栽培技術の開発 40（51）百万円】

4. パリ協定で掲げられた排出と吸収を均衡させる目標の実現に向けて、REDD+（途上国の森林減少及び劣化に由来する排出の削減等）を推進するとともに、途上国における植林を大幅に増加させるための土地利用計画の策定や山地災害に対する地域の強靱化に向けた森林整備・保全方策の普及等の取組を支援します。

【国際林業協力事業 99（116）百万円】

【地球温暖化の緩和に向けた持続可能な森林経営推進事業 90（98）百万円】

[お問い合わせ先：大臣官房政策課環境政策室（03-3502-8056（直））]

# 令和2年度 農林水産省における地球温暖化対策関係予算概算決定の概要

地球温暖化対策の推進のため、農林水産業・食品産業における温室効果ガス排出削減対策や森林等吸収源対策、農山漁村における再生可能エネルギーの導入の促進とともに、気候変動への適応等を推進します。

## I. 地球温暖化防止策

### 1. 農林水産業・食品産業における排出削減対策

(1) 脱炭素型フードサプライチェーンの「見える化」の推進

TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言の取組事例の調査、カーボンフットプリントの製品カテゴリールール作成、環境と調和した製品等に対する消費者の購買意欲を向上させるためのコミュニケーション手法の調査等を実施します。

【フードサプライチェーンの環境調和推進事業 25（-）百万円の内数】

(2) 農林水産・食品分野における持続可能なプラスチック利用対策

農林水産・食品産業におけるプラスチック資源循環を推進し、温室効果ガスの排出削減に貢献します。

【農林水産分野における持続可能なプラスチック利用対策事業 37（-）百万円の内数】

(3) 農業分野における温室効果ガス排出削減対策

農業者の組織する団体等が実施する化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う地球温暖化防止等に効果の高い営農活動を支援します。

【環境保全型農業直接支払交付金 2,451（2,451）百万円】



カバークロップ

(4) 酪農分野における温室効果ガス排出削減対策

ふん尿の還元等に必要の飼料作付面積の確保を前提として酪農家が行う環境負荷軽減の取組を支援します。

【持続的生産強化対策事業のうち環境負荷軽減に向けた酪農経営支援対策 6,183（6,285）百万円の内数】

### 2. 吸収源対策

(1) 森林吸収源対策の着実な推進

二酸化炭素の森林吸収量2.7%以上（平成17年度比）の確保に向けて、間伐や路網整備、主伐後の再造林等を推進します。

【森林整備事業（公共） 122,261（122,107）百万円】



間伐などの森林整備の推進

(2) 農業分野における温室効果ガス吸収源対策の推進

農業者の組織する団体等が実施する化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う地球温暖化防止等に効果の高い営農活動を支援します。

【環境保全型農業直接支払交付金 2,451（2,451）百万円】

### 3. 再生可能エネルギー対策

再生可能エネルギー導入等の推進

再生可能エネルギーによるメリットを農山漁村の発展に活用する取組の実証やバイオマスを活用した産業化等に必要の施設整備等を支援します。

【持続可能な循環資源活用総合対策事業 98（99）百万円の内数】

【食料産業・6次産業化交付金 2,534（1,434）百万円の内数】

## II. 気候変動適応策

### 1. 農林水産分野における地域気候変動適応の推進

地方公共団体による地域気候変動適応計画の策定に向け、適応策等に関するウェブ検索ツールの運営、影響評価やコミュニケーション等を支援します。

【農林水産分野における地域気候変動適応推進事業 17（20）百万円】

### 2. 気候変動に対応する産地形成に向けた取組支援

「強み」のある産地形成に向け、生産者・実需者等が一体となって気候変動に対応する品種・技術を活用する取組を支援します。

【生産体制・技術確立支援事業 63（92）百万円の内数】

## III 地球温暖化対策に関する研究開発

脱炭素社会の実現に向け、農林水産分野における炭素吸収源対策技術及び温室効果ガスの排出削減技術に係る研究開発を実施するとともに、環境の変化に対応するための技術の開発を推進します。

【農林水産研究推進事業 2,293（2,730）百万円の内数】

## IV 地球温暖化対策に関する国際協力

農地土壌による炭素貯留の促進・温室効果ガス排出削減技術について、途上国の能力向上及び普及啓発を実施します。

【気候変動対策のための炭素貯留等推進事業 22（14）百万円】

バイオマス資源を原料とした発電・熱利用・自動車燃料やジェット燃料等のニーズ及び副産物の利用可能性の調査を行うことにより、アジア地域におけるバイオエネルギーの利用を核とした循環システムの構築に貢献します。

【バイオエネルギー及び副産物利用による循環可能性分析事業 17（-）百万円】